

## 2. 第43回(2018年度)地域安全学会研究発表会(秋季)一般論文募集

### (1) 投稿要領

地域安全学会 秋季研究発表会実行委員会

会員各位におかれましては、お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

さて、第43回(2018年度)地域安全学会研究発表会(秋季)を下記の通り開催いたします。例年通り、一般論文の発表形式が**ポスター発表のみ**となっております。なお、**Eメールによる事前登録が必要**です。また**投稿論文はPDFファイルに変換し、Eメールで投稿する形式となっております**。ふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。

#### I. 開催日時・場所

- (1) 日時：平成30年11月2日(金)～3日(土)  
一般論文(ポスター)の発表は11月3日(土)(昼休み直後～午後の査読論文発表会開始までの時間帯)、コアタイム及び優秀発表賞審査は13:00～14:30の予定です。

また、11月2日(金)10:00～ポスターの展示が可能となります。

ただし、下記の「Eメールによる登録」で、リスクコミュニケーションのモデル形成事業関連の発表として登録されたものについては、**2日間両日の展示を必須とします**。両日ともポスター説明を求めるかについては**10月を目途にご連絡致します**。

- (2) 場所：静岡県地震防災センター

静岡市葵区駒形通5-9-1 (JR静岡駅より徒歩25分)

#### II. 投稿方法

論文を投稿するには、**Eメールによる登録を行っていただく必要があります**。**発表形式は「ポスター発表」のみです**。

##### II-1. Eメールによる登録

- (1) 登録期限：平成30年9月14日(金)  
(2) 宛先：ippan-aki@iss.info  
(3) 登録内容、書式：  
1行目 「地域安全学会一般論文登録」と入力してください。  
2行目 論文題目  
3行目 筆頭著者氏名  
4行目 筆頭著者所属  
5行目 筆頭著者連絡先住所(郵便番号も)  
6行目 筆頭著者Eメールアドレス  
7行目 筆頭著者電話番号  
8行目 筆頭著者ファックス番号  
9行目 **文部科学省リスクコミュニケーションのモデル形成事業(学協会型)による地域安全学会の取組み「行政・住民・専門家の協働による災害リスク等の低減を目的とした双方向リスクコミュニケーションのモデル形成事業」による発表の場合には「リスコミ該当」と記載し、該当しない場合には「該当せず」と記載**  
10行目 連名著者がいない場合は論文概要(250字以内)、いる場合はその氏名、所属を1行に1名ずつ記入、改行後、論文概要(250字以内)

注) 発表者がわかるように氏名に○をつけてください。

- (4) その他：

- (a) 登録時の論文概要を発表会プログラムと共に、次号の「ニュースレターNo.101」および学会ホームページに掲載する。

載する。

- (b) 発表は一人一論文のみ  
(c) 登録完了後、事務局より受付番号の入った登録受理メールをお送りします。

##### II-2. 本文の送付

- (1) 送付期限：平成30年9月28日(金)  
(2) 論文形式：  
(a) 次ページに掲載してある投稿形式参照。なお、当学会のホームページ([www.iss.info](http://www.iss.info))に掲載のMS-Wordテンプレートをダウンロードの上、利用可能。  
(b) A4版、4ページ以内。PDFファイルに変換したものを投稿してください。投稿されたPDFファイルを白黒出力し印刷します。  
(3) 送付先  
(a) E-mail: ippan-aki@iss.info  
(PDFファイルをe-mailにて送付してください)  
(4) 本文送付時のメールの書式：  
1行目 「優秀発表賞に応募します」あるいは「優秀発表賞に応募しません」というどちらかを明記ください。  
\*「優秀発表賞」については、本投稿要領の「V. 優秀発表賞の事前応募登録」をお読みください。  
2行目 Eメールによる発表登録受理メールにて返信された受付番号  
3行目 筆頭著者(=優秀発表賞の応募登録者)の氏名  
4行目 筆頭著者所属

#### III. 投稿料の納入

- (1) 投稿料：10,000円(4ページ以内厳守)  
(2) 投稿料の納入方法  
① 期限：平成30年9月28日(金)までに②宛てに振り込んでください。  
② 振込先：  
銀行：りそな銀行 市ヶ谷支店(店番号725)  
口座名：一般社団法人地域安全学会 秋季研究発表会口座  
口座種別・番号：普通預金 1745849  
振込者名：筆頭著者氏名  
③ その他：振り込みの際には、登録受理メールにて返信された受付番号を筆頭著者氏名の前に入力してください。

- ④ 注意：法人化に伴いそれ以前と口座が変わっています。  
また、査読論文の登載料振り込み口座とは異なりますのでご注意ください。

・選考結果：大会当日の懇親会で発表する

#### IV. ポスター発表の設営等

(1) ポスターの内容：

著者の所属・氏名、発表の目的、内容、結論をコンパクトに記述のこと。与えられた大きさの中で、視覚に訴えるよう多色使いとし、図表、写真等を自由に使ってください。

(2) パネルの大きさ等：

1論文に対し、パネル1枚(横90cm×縦180cmのベニヤ板)を提供。掲示のための画鋸やセロテープは、各自持参のこと(取り外しを考慮すると画鋸が最適)

(3) 部屋およびポスターの設営期間、発表、撤去

部屋、設営期間、発表スケジュール、撤去についてはニュースレタ10月号にて連絡いたします。

なお、ポスター発表会場ではパソコンによるプレゼンテーションのための机を用意することは可能ですが、電源の制約があります。

#### V. 優秀発表賞の事前応募登録(地域安全学会 表彰委員会)

地域安全学会では、平成24年度から春季・秋季研究発表会での一般論文の研究発表(口頭発表・ポスター発表)を対象として優秀発表賞を設置し、表彰を行っています。来たる平成30年11月に実施される第43回(2018年度)地域安全学会研究発表会(秋季)一般論文については、下記要領で実施します。

事前に応募登録された方のみを対象に選考するものとし、受賞資格を下記のように設けていますのでご確認の上、必ず下記の方法にて応募登録をお願いします。大学院生をはじめとする若手会員の皆さんや新たに研究活動を始められた方々の活発な研究活動を奨励することを目的としております。奮って応募していただくようお願いいたします。なお、応募者は当日の懇親会に出席の上、選考結果発表会に臨むものとしています。

##### ■「優秀発表賞」応募登録の方法

・論文本文送付時に情報を記載する。詳しい方法については、「II. 投稿方法」の「II-2. 本文の送付」の「(4) 本文送付時のメールの書式」を参照してください。

##### ■地域安全学会研究発表会(秋季)での実施要領

・授賞対象：

「地域安全学会優秀発表賞」の授賞対象者は、地域安全学会 研究発表会(春季・秋季)での一般論文の研究発表(口頭発表・ポスター発表)の発表者であり、原則、研究実施または論文作成において指導を受ける立場にある40歳(当該年度4月1日時点)未満の者とする。ただし、実務者等は研究歴等を考慮し年齢規定を緩和することもある。再受賞は認めない。また、予定された発表者ではない代理発表者及び一般論文登録時に審査を希望しない旨登録した者は対象外とする。

・授賞件数：若干名(当日の選考結果発表会に出席できる者)

・選考方法：口頭発表の内容、プレゼンテーション、質疑応答の総合評価